

2021年5月13日

各位

会社名 コンドーテック株式会社
 代表者 代表取締役社長 近藤 勝彦
 (コード番号 7438 東証第1部)
 問合せ先 取締役副社長管理本部長 安藤 朋也
 (Tel (06) 6582-8441)

特別損失の計上及び通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）において特別損失の計上を行うとともに、2020年8月6日に公表いたしました通期業績予想と、本日公表の実績値において差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算（のれん等の減損損失）

当社の連結子会社である、テックビルド株式会社の株式取得時に認識したのれん、顧客関連資産及び商標権について、現在の事業環境を踏まえて将来の回収可能性を検討した結果、のれん、顧客関連資産及び商標権の全額を減損処理し、減損損失 821 百万円を特別損失として計上することといたしました。

(2) 個別決算（関係会社株式評価損）

当社の連結子会社である、テックビルド株式会社の株式について、現在の事業環境を踏まえて将来の回収可能性を検討した結果、関係会社株式評価損 854 百万円を特別損失として計上することといたしました。

なお、上記の関係会社株式評価損は連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 通期業績予想数値と実績値の差異について

(1) 2021年3月期連結業績予想数値と実績値の差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 62,000 | 3,700 | 3,800 | 2,500 | 95.46 |
| 実績値 (B) | 59,562 | 3,354 | 3,455 | 1,561 | 59.60 |
| 増減額 (B-A) | △2,437 | △345 | △344 | △938 | |
| 増減率 (%) | △3.9 | △9.3 | △9.1 | △37.6 | |
| (参考) 前期実績 (2020年3月期) | 60,599 | 4,085 | 4,177 | 2,875 | 107.46 |

(2) 2021年3月期個別業績予想数値と実績値の差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|--------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 47,500 | 3,500 | 3,500 | 2,350 | 89.43 |
| 実績値 (B) | 45,247 | 3,151 | 3,146 | 1,286 | 49.12 |
| 増減額 (B-A) | △2,252 | △348 | △353 | △1,063 | |
| 増減率 (%) | △4.7 | △10.0 | △10.1 | △45.3 | |
| (参考) 前期実績 (2020年3月期) | 48,646 | 3,850 | 3,855 | 2,692 | 100.63 |

【差異の理由】

(連結)

新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動停滞の影響を受け、民間設備投資を中心とした需要が減少したことにより、売上高は前回発表予想を下回りました。また、諸経費の削減に努めたものの売上高減少の影響を完全には吸収できず、営業利益、経常利益も前回発表予想を下回りました。

さらに、上記「1. 特別損失の計上について」に記載の通り、減損損失 821 百万円を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を下回りました。

(単体)

連結と同様の理由により、売上高、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回りました。

さらに、上記「1. 特別損失の計上について」に記載の通り、関係会社株式評価損 854 百万円を特別損失として計上したことにより、当期純利益は、前回発表予想を下回りました。

以上